

## 白井第三小学校区まちづくり協議会設立準備会

### 子育て支援・青少年の健全育成・ 福祉・健康づくりワーキンググループ グループ会議報告書



#### ワーキンググループメンバー

リーダー：福岡 正勝

サブリーダー：阿部 峯一

メンバー：井川 芳枝、斎藤 一夫、佐山 零、川越 美加子、  
大郷 紀久男、落合 八重子、湯本 わか枝、高橋 弘樹



## ワーキンググループで出た主な意見

■取組項目評価シート(各項目集計結果)

グループ名:福祉・健康・子育て・青少年グループ

1	分 野	地域課題キーワード	地域課題の具体的内容	評 価 の ま と め	
	防災	①防災意識	地域・住民間の意識の差・温度差		
		②避難所・防災倉庫	避難所・防災倉庫が少ない		
		③道路	冠水・道路狭く火災時に心配		
取組み項目	重 要 性	withコロナの 実 現 性	withコロナの 優 先 順 位	平 常 時 の 実 現 性	平 常 時 の 優 先 順 位
(1) 防災リーダー育成研修の開催	36	30	3	34	3
(2) 防災訓練の開催	34	22	4	34	4
(3) 子ども向け防災教室の開催	28	20	6	28	6
(4) 大人向け防災勉強会・教室の開催	30	22	5	32	5
(5) 地域防災マップの作成 ※	44	38	1	40	1
(6) 防災組織の充実	42	32	2	32	2

## ワーキンググループで出た主な意見

- ◇ ここに出ている6項目は過去に積み上げてきたもので、どれをとっても大切なものだと思います
- ◇ コロナ禍で人を集めるのは難しいかと思い点数を低くした
- ◇ マップの作成に5点をつけた
- ◇ キーワードとして「HUG」と「ご近助さん」

まちづくり計画 目標・取り組み(事業名)・取り組み(事業)内容

将来像	テーマ (分野)	目標 (基本方針)	取り組み(事業)名	取り組み(事業)内容
子どもと大人がふれあうまち	防 災	<p>(案1) 防災となり組で防災力アップ</p> <p>(案2) 「<u>ご近助</u>さん」で防災力アップ</p> <p>(案3) 防災啓発活動</p> <p>(案4) 備えあつての防災まちづくり</p> <p>(案5) 自助と共助を学ぶ</p>	<p>1. 地域防災マップの作成</p> <p>2. 防災組織の充実</p> <p>3. 防災リーダー育成研修の開催</p>	<p>①白井第三小学校区のハザードマップを作成 ②防災に関する資料作成 (備蓄や避難計画など)</p> <p>①防災連合会の活動開始</p> <p>①HUGの実施 ②啓発物資の配布 ③定期的な講習会の実施 (AED等)</p>

5	分野	地域課題キーワード	地域課題の具体的内容	評 価 の め ま と め		
	子育て支援・ 青少年の育 成	①あそび	公園(外)で遊ばない、ボール遊びが できる場所がない			
		②見守り	子どもの見守り(下校時)			
取組み項目		重 要 性	withコロナの 実 現 性	withコロナの 優 先 順 位	平 常 時 の 実 現 性	平 常 時 の 優 先 順 位
(1) 子どもの学び・参加の機会づくり		42	24	2	36	
(2) 子どもが遊べるイベントの充実		30	20	(1)と一緒に	30	
(3) 子ども運動クラブの発足		18	20	(5)と一緒に	24	
(4) 子育て世代の参加・交流の場づくり		34	22	3	34	
(5) 子ども学習支援の居場所づくり		32	28	1	30	
(6) 子ども仕事体験の開催		24	16	(1)と一緒に	24	

### ワーキンググループで出た主な意見

- ◇ (1) 子どもの学び・参加の機会づくりとして、長期休み中のボランティア活動
- ◇ 小さいころから地域への貢献をやってほしい
- ◇ (1) 子どもの学び・参加の機会づくりとして、企画段階からの防災を学ぶ機会
- ◇ (3) 子ども運動クラブの発足について、野球、サッカー等(スポ少)が充実しているが、グラウンドゴルフ等高齢者と一緒にやってもよいのでは
- ◇ (4) 子育て世代の参加・交流の場づくり(親等)だが、行事の準備に参加してほしい
- ◇ 他自治体に学習センターがあったりする、富士センターにもあるといいなと思う
- ◇ (6) 子ども仕事体験の開催は、社会体験等学校でやっている以上のものがあるかどうかのように子どもたちと関わるかを考えると、(1) 子どもの学び・参加の機会づくり、(4) 子育て世代の参加・交流の場づくりがとっかかりとしていいと思う
- ◇ (6) 子ども仕事体験の開催については、地域としてやることかを考えた
- ◇ 公園で遊ばない、ボール遊びができる場所がない→できる場所を
- ◇ いろいろなイベントに子どもを参加させたい
- ◇ (6) 子ども仕事体験の開催は小学生から必要かと思う
- ◇ 年寄りが多いが子どもが非常に少ない、交流の場があるといい
- ◇ 行事の企画段階から子どもが参加するのは良いことだと思う
- ◇ 大きな声をだして遊ぶと怒られたりする
- ◇ (6) 子ども仕事体験の開催、キッズニアみたいのをイメージしたが実現性はちょっと厳しいかと思う
- ◇ 親世代はイベント参加しないと思った

- ◇ (3) 子ども運動クラブの発足は運動が得意でない子など、ちょっと体を動かすのによいのではと思う
- ◇ 子育て中に孤独を感じたりする人もいるので、(4) 子育て世代の参加・交流の場づくりはいいと思う
- ◇ (5) 子ども学習支援の居場所づくりは、教える側、教わる側、子ども同士で
- ◇ リモートの事業について
- ◇ 4～6月子どもの運動不足
- ◇ 富士センターになじみがない、特に中学生
- ◇ 大中ボランティア部との連携
- ◇ しばられる（義務化）のは嫌
- ◇ 子ども会
- ◇ イベントの集約
- ◇ 取組項目（2）子どもが遊べるイベントの充実と（3）子ども運動クラブの発足については、リモートでやる等の工夫が必要。子どもの健康づくりにストレス発散
- ◇ (5) 子ども学習支援の居場所づくりの対象は、塾に行きたいけれど行けない子を対象
- ◇ 鎌ヶ谷の学習センターは子どもが多い
- ◇ 富士センターの使い方を考えた方がよい
- ◇ センターと大山口中との連携
- ◇ きっかけづくりが大事
- ◇ 幼児向けイベントはやっているが、小中向けは出来ていない
- ◇ 利用時間の変更（児童館）
- ◇ 学童終わりの居場所
- ◇ 家族で遊べる場所がない
- ◇ 子どもが子どもに勉強を教える
- ◇ 自立性を育てるイベント
- ◇ お父さん同士の交流の場（匿名等）

## まちづくり計画 目標・取り組み(事業名)・取り組み(事業)内容

将来像			
テーマ (分野)	<b>子育て支援・青少年の育成</b>		
目標 (基本方針)	<p>(案)          ともにつながり子どもが          主役になれるまち</p>		
取り組み(事業)名	<p>1. 子ども学習支援の居場所づくり          ・子ども運動クラブの発足</p> <p style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px;">※事業名の変更をしてはどうか?  <u>「子どもの居場所づくり」</u>          or  <u>「子ども学習支援と居場所づくり」</u></p>	<p>①学習支援として、子ども達が互いに教えあう居場所づくり</p> <p>②富士センターの開館時間延長の検討 (中高生) (19:00 or 20:00)</p> <p>③運動クラブ (体力づくり、気軽に、ゆるやかな苦手な子が参加できるような) の検討</p>	<p>①子どもが遊べるイベントの充実</p> <p>②子ども仕事体験の開催</p> <p>A) IT 講座          B) 専門講座</p> <p>①父親同士の交流の場          ②団体同士の交流の場          (イベントの整理)</p>

6	分野 福祉・健康づくり	地域課題キーワード		地域課題の具体的内容		評価の まとめ	
		①高齢化		高齢化が進行、独居・高齢世帯が増加			
		②見守り		高齢者・障がい者の見守り			
		③買い物		高齢者の買い物が不便、買い物支援			
		④情報弱者		買い物支援情報弱者が多い			
取組み項目		重要性	withコロナの実現性	withコロナの優先順位	平常時の実現性	平常時の優先順位	
(1) 高齢者の生活状況の把握		44	34	1	36		
(2) 日常生活の見守り・支援体制づくり		36	32	(1)と一緒に	32		
(3) 体操による健康づくりの推進		30	24	2	30		
(4) 高齢者のサロンの充実		34	26	3	34		

### ワーキンググループで出た主な意見

- ◇ (3) 体操による健康づくりの推進は、ラジオ体操などをやるのがよいのではと思った
- ◇ 高齢者サロン、デイサービスがない中で重要と思う
- ◇ 地域の見守りには (1) 高齢者の生活状況の把握、(2) 日常生活の見守り・支援体制づくりが重要だと思う
- ◇ グラウンドゴルフや、地域で歩こう会など健康づくりの一環としていいと思う
- ◇ (1) 高齢者の生活状況の把握は、現状を確認できないとスタートできない
- ◇ (4) 高齢者のサロンの充実は生きがい、楽しみに直結している
- ◇ (1) 高齢者の生活状況の把握がまず初めに来る
- ◇ (3) 体操による健康づくりの推進は、地区ごとの状況にもよるが高齢クラブなどで可能
- ◇ (1) 高齢者の生活状況の把握、(2) 日常生活の見守り・支援体制づくりは、個人情報もからむ
- ◇ (3) 体操による健康づくりの推進は、地域を細かく分けてやってみては
- ◇ (4) 高齢者のサロンの充実なにかと集まることは心、体の健康に良いと思う
- ◇ これから高齢者の時代になっていく中で、(1) 高齢者の生活状況の把握は重要
- ◇ (1) 高齢者の生活状況の把握、(3) 体操による健康づくりの推進、(4) 高齢者のサロンの充実はつながっている
- ◇ 現に困っている人のサポートとして、(2) 日常生活の見守り・支援体制づくりが大事だと思う
- ◇ (3) 体操による健康づくりの推進は、コロナで難しいと思った
- ◇ 子目線で考えて (1) 高齢者の生活状況の把握、(2) 日常生活の見守り・支援体制づくりが重要と思った

◇ 情報弱者といわれる世代に配慮がいる

## まちづくり計画 目標・取り組み(事業名)・取り組み(事業)内容

将来像	テーマ (分野)	目標 (基本方針)	取り組み(事業)名	取り組み(事業)内容
<p>子どもと大人がふれあうまち</p>	<p><b>福祉・健康づくり</b></p>	<p>(案) みんなで助け合い元気な暮らし</p>	<p>1. 高齢者の生活状況の把握</p> <p>2. 日常生活の見守り・支援体制づくり</p> <p>3. 体操による健康づくりの推進</p>	<p>①アンケートの実施</p> <p>②買い物・移送支援 (有償)</p> <p>③ゴミ捨て支援 (有償)</p> <p>④途中で休めるベンチ設置の検討 (子どもたちにも作るのを手伝ってもらおう)</p> <p>⑤子どもを講師としたスマートフォンを使い方講習会</p> <p>⑥みんなで体操 (なしトレ、しろい楽トレ体操、ウォーキング等)</p> <p>⑦ラジオ体操を各地区でやる</p>